

本学教員の競争的資金獲得割合（平成 29 年 8 月 1 日現在）

平成 29 年 8 月 1 日時点で本学専任教員が研究代表者として競争的資金を獲得した割合は下記のとおりです。ここでいう競争的資金とは、文部科学省科学研究費助成事業、厚生労働科学研究費補助金、日本医療研究開発機構研究費、科学技術振興機構研究費、戦略的情報通信研究開発推進事業です。

◆専任教員数

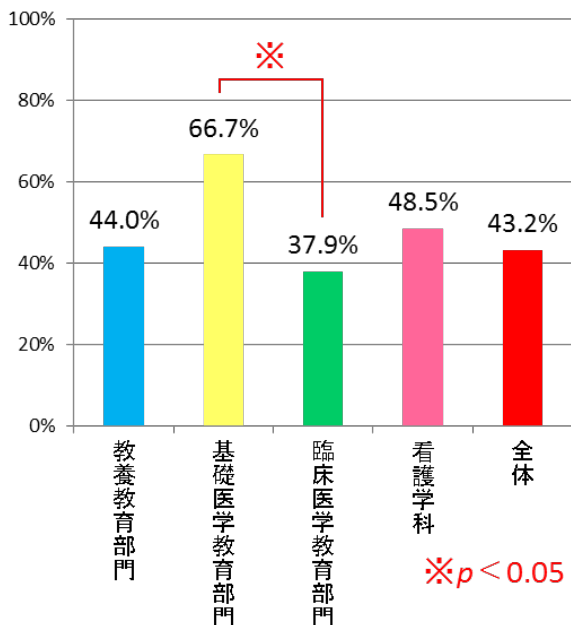
	性別	人数	合計
法人・大学内の組織および教養教育部門	男	22	25
	女	3	
基礎医学教育部門	男	35	51
	女	16	
臨床医学教育部門	男	226	264
	女	38	
看護学科	男	6	33
	女	27	
全体	男	289	373
	女	84	

今年度、競争的資金を獲得した専任教員は 161 人と平成 28 年度の 156 人に比べ 5 人増加していますが、教員全体の獲得割合は平成 28 年度の 42.2% (370 人中 156 人) とほぼ同等の 43.2% (373 人中 161 人) に留まっています。部門別では、基礎医学教育部門の獲得割合が 66.7% (51 人中 34 人) であり、臨床医学教育部門の 37.9% (264 人中 100 人) と比べて有意に高い状況です。臨床医学教育部門では、女性教員の獲得割合は 21.1% (38 人中 8 人) であり、男性教員の 40.7% (226 人中 92 人) に比べて明らかに低く、臨床系女性教員が本学教員の中で最も獲得率が低い状況です。

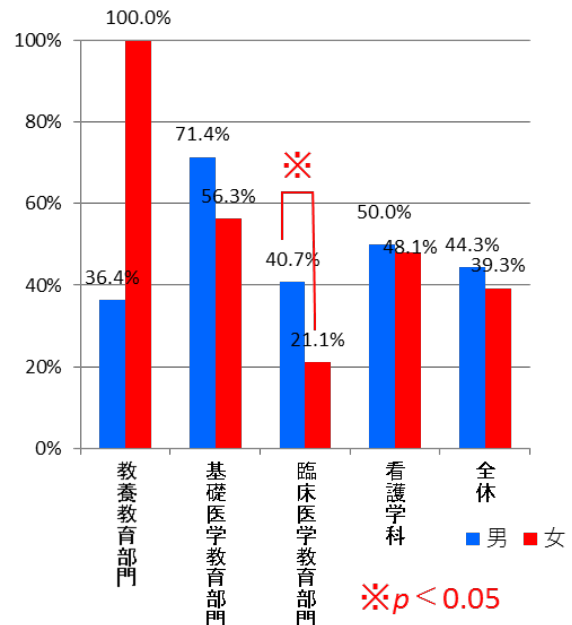
◆競争的資金獲得教員数

	性別	人数	合計	獲得割合	
				男	女
法人・大学内の組織および教養教育部門	男	8	11	36.4%	44.0%
	女	3		100.0%	
基礎医学教育部門	男	25	34	71.4%	66.7%
	女	9		56.3%	
臨床医学教育部門	男	92	100	40.7%	37.9%
	女	8		21.1%	
看護学科	男	3	16	50.0%	48.5%
	女	13		48.1%	
全体	男	128	161	44.3%	43.2%
	女	33		39.3%	

部門別競争的資金獲得教員割合



男女別競争的資金獲得教員割合

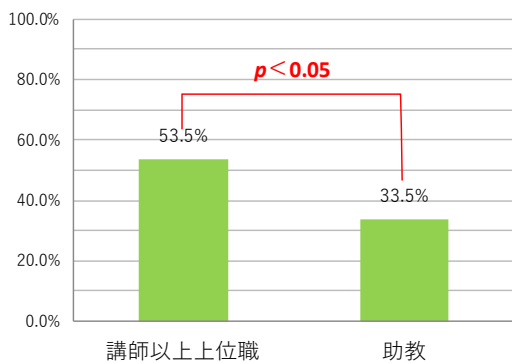


職位別競争的資金獲得教員割合

本学医学科では、上位職（教授・准教授・講師）が競争的資金を獲得する割合は助教と比べて有意に高い状況です-①。本学教員の中で競争的資金の獲得割合が最も低い臨床系女性教員の獲得率を上昇させるには、臨床各所属における上位職から女性助教への研究指導の強化が望まれます。同時に、臨床系女性教員に対する競争的資金獲得率上昇を目指した全学的な研究支援も必要であると考えます。

看護学科教員の競争的資金獲得割合は年々上昇し、平成 29 年度は 48.5%（33 人中 16 人）と基礎医学教育部門に次ぐ高さとなっています。上位職と助教の獲得割合に有意な差を認めておらず-②、より一層の競争的資金獲得を目指すためには、全学的な研究支援が望まれます。教員の大多数が女性（33 人中 27 人）である看護学科では、女性研究者支援は学科全体の研究業績向上に寄与できると考えます。

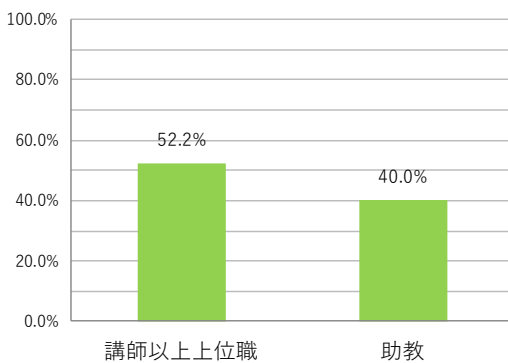
①医学科



	教員数			競争的資金獲得者数		
	男	女	合計	男	女	合計
上位職	138	17	155	74	9	83
助教	145	40	185	51	11	62
合計	283	57	340	125	20	145

(人)

②看護学科



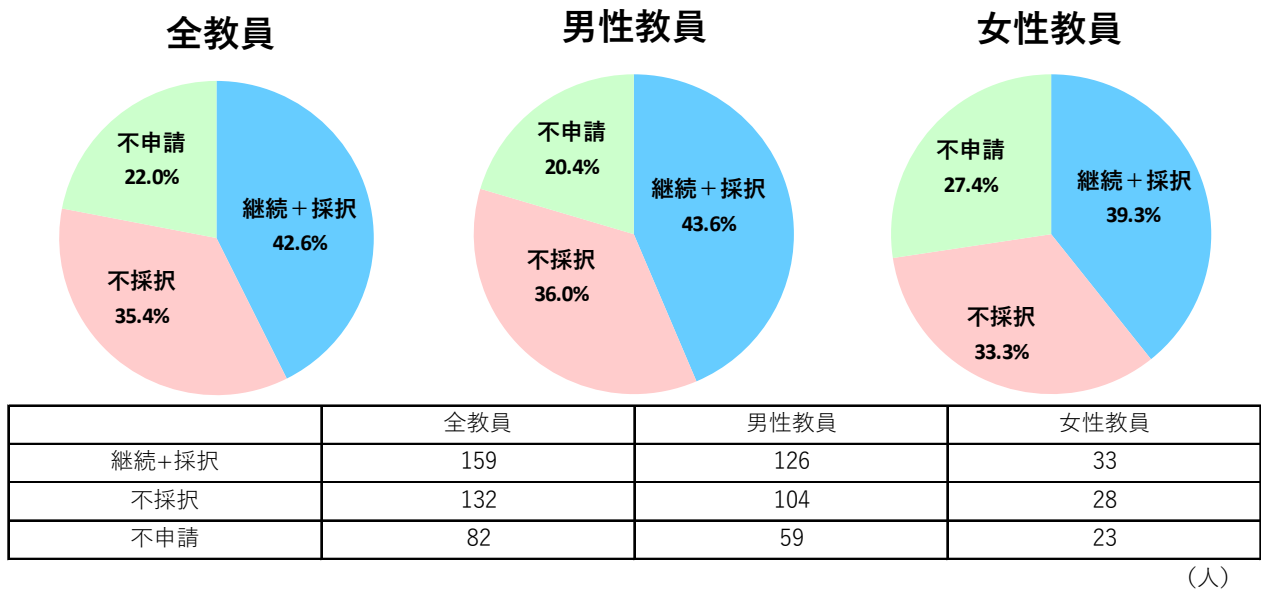
	教員数			競争的資金獲得者数		
	男	女	合計	男	女	合計
上位職	4	19	23	3	9	12
助教	2	8	10	0	4	4
合計	6	27	33	3	13	16

(人)

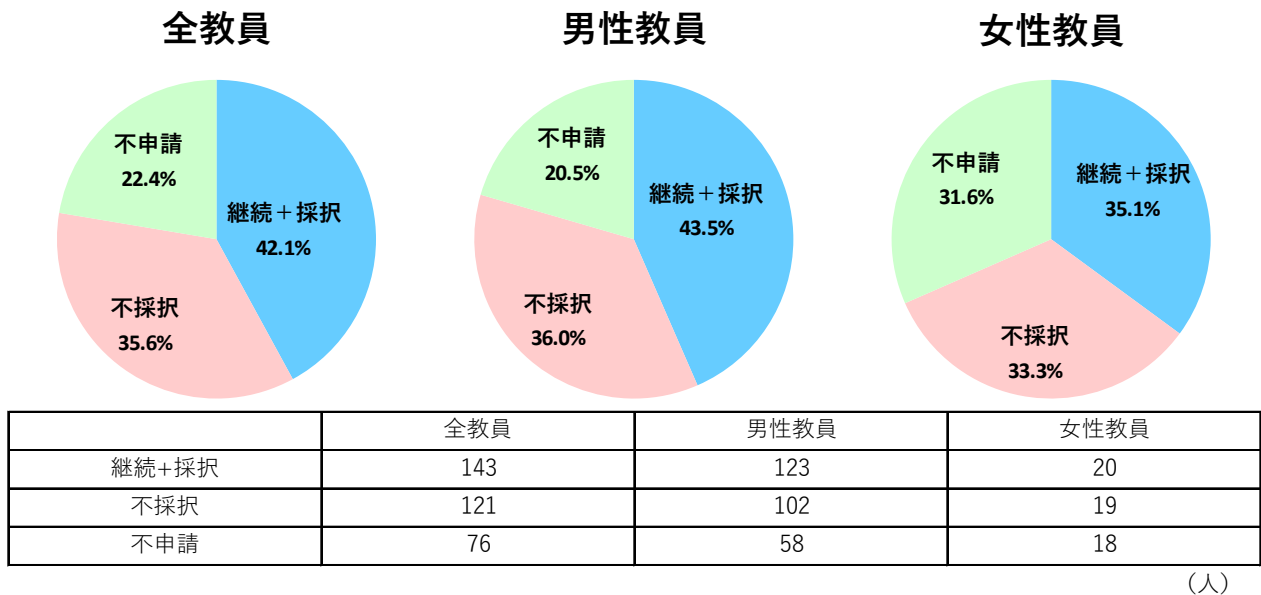
平成 29 年度文部科学省科学研究費（科研費）申請・採択状況

本学専任教員の平成 29 年度科研費不申請割合は 22.0%（373 人中 82 人）であり、男性教員が 20.4%（289 人中 59 人）、女性教員が 27.4%（84 人中 23 人）と男女教員間で有意な差は認められませんでした①。本学教員の 70.8%（373 人中 264 人）が所属する臨床医学教育部門の不申請割合は 24.6%（264 人中 65 人）⑤であり、基礎医学教育部門の不申請割合 7.8%（51 人中 4 人）④と比べ明らかに高くなっています。また、臨床系女性教員の不申請割合は 44.7%（38 人中 17 人）⑤と本学で最も高く、臨床医学教育部門は本学で唯一、男女教員間で不申請割合に有意な差を認めました⑤。女性研究者支援センターでは、昨年度から開始した科学研究費申請推進事業の対象者を講師以下の臨床系女性教員と看護学科女性教員に加え、本年度からは女性診療助教にも拡大して事業を実施しています。

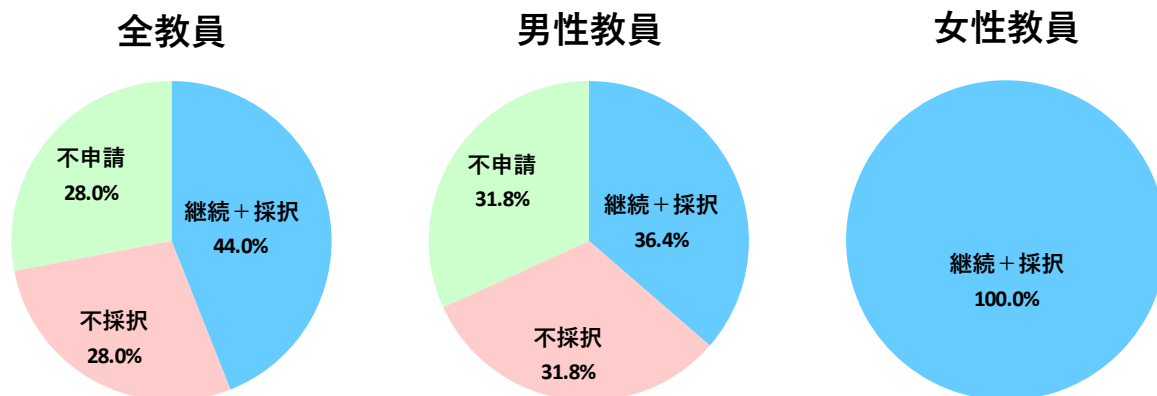
①医学部



②医学科



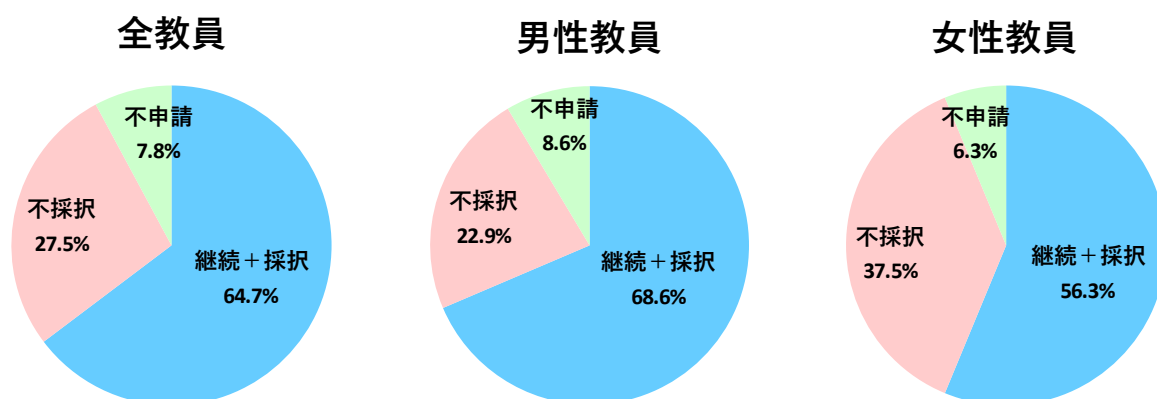
③法人・大学内の組織および教養教育部門



	全教員	男性教員	女性教員
継続+採択	11	8	3
不採択	7	7	0
不申請	7	7	0

(人)

④基礎医学教育部門

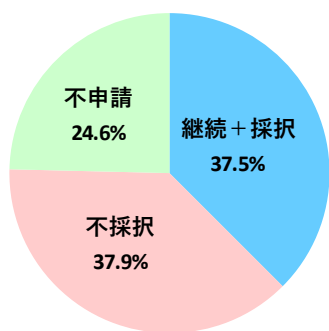


	全教員	男性教員	女性教員
継続+採択	33	24	9
不採択	14	8	6
不申請	4	3	1

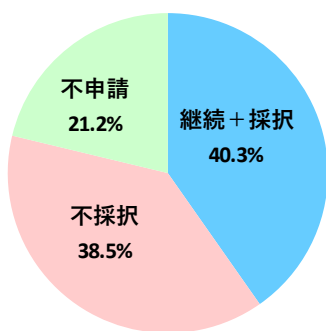
(人)

⑤ 臨床醫學教育部門

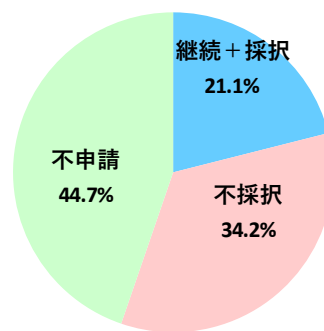
全教員



男性教員



女性教員



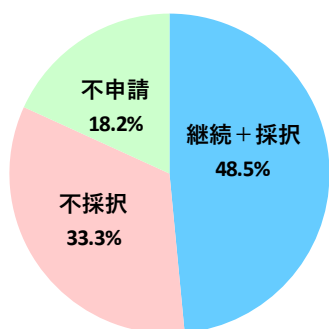
	全教員	男性教員	女性教員
繼續+採択	99	91	8
不採択	100	87	13
不申請	65	48	17

$p < 0.05$

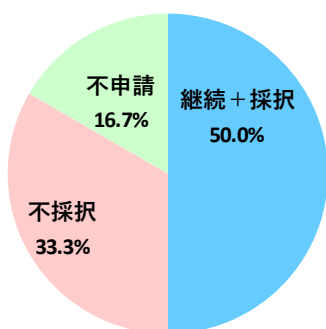
(人)

⑥ 看護学科

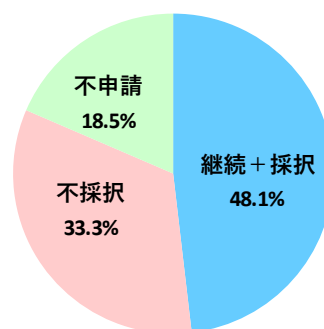
全教員



男性教員



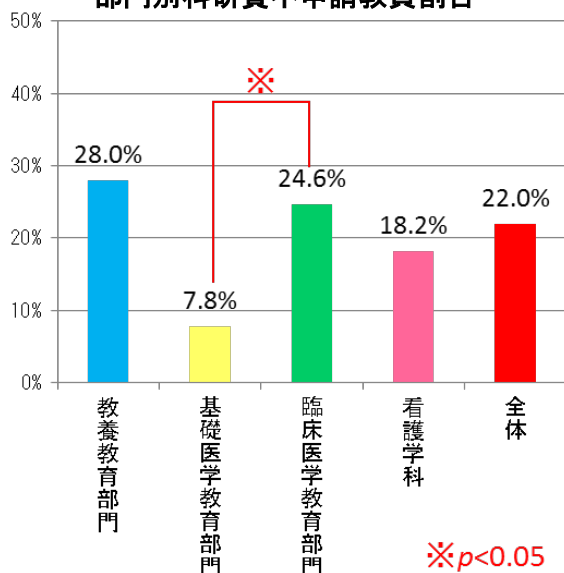
女性教員



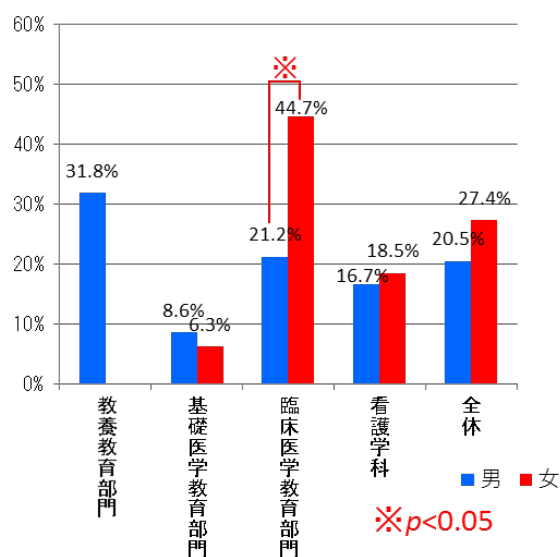
	全教員	男性教員	女性教員
繼續+採択	16	3	13
不採択	11	2	9
不申請	6	1	5

(人)

部門別科研費不申請教員割合



男女別科研費不申請教員割合



部門内訳表

法人・大学 教養教育 部門組織 および	教育開発センター
	健康管理センター
	県民健康増進支援センター
	産学官連携推進センター
	女性研究者支援センター
	哲学
	物理学
	化学
	生物学
	数学
	臨床英語
	独語
	保健体育
	未来基礎医学
	看護学科
看護学科 基礎看護学	
看護学科 成人看護学	
看護学科 老年看護学	
看護学科 小児看護学	
看護学科 母性看護学	
看護学科 精神看護学	
看護学科 公衆衛生看護学	
看護学科 在宅看護学	
看護学科 人間発達学	
看護学科 臨床病態医学	
医学科 基礎医学 教育部 門	
	第一解剖学
	第二解剖学
	第一生理学
	第二生理学
	生化学
	病原体・感染防御医学
	微生物感染症学
	免疫学
	薬理学
	疫学・予防医学
	公衆衛生学
	法医学
	分子病理学

医学科 臨床医学 教育部 門	第一内科学
	第二内科学
	第三内科学
	神経内科学
	消化器・総合外科学
	脳神経外科学
	胸部・心臓血管外科学
	整形外科学
	口腔外科学
	産婦人科学
	眼科学
	小児科学
	精神医学
	皮膚科学
	泌尿器科学
	耳鼻咽喉・頭頸部外科学
	放射線医学
	放射線腫瘍医学
	麻酔科学
	救急医学
	総合医療学
	病理診断学
	中央臨床検査部
	輸血部
	中央手術部
	集中治療部
	中央放射線部
	リハビリテーション科
	中央内視鏡部
	透析部
	総合周産期母子医療センター
	感染症センター
	腫瘍センター
	医療安全推進室
	緩和ケアセンター
	ペインセンター
	リウマチセンター
	形成外科
	先天性心疾患センター
	玉井進記念四肢外傷センター
	総合画像診断センター
	めまいセンター
	栄養管理部
	医療情報部
	臨床研究センター
臨床研修センター	
地域医療学講座	
糖尿病学講座	